

役割は一つじゃない！

今日から八月七日までが第二期です。第二期のねらいは「役割を果たす」です。ここで大切になってくるのが、「役割」ということを、生徒の皆さんがどのようにとらえているかということなのです。

役割は一つに限りません。一人一役の北中学校ですが、考えてみると、一人一役の役割と、それとは違う立場での役割が一人一人にあるはずなのです。

例えば、あなたが所属している班は何班ですか。その役割を中心となって果たすのはその委員の人かもしれません。その委員が所属する班の一員としてのあなたの役割が必ずあるはずなのです。

掃除で言えば、担当と分担がありますよね。環境委員と班長だけが掃除に一生懸命に取り組めばよいというものではないですね。あなたが担当した仕事がほうきだとしたら、あなたが掃き掃除をしなければ、あなたが掃くべきゴミはいつまでも残ります。

このように考えると、役割というものはつきりさせることから第二期はスタートすべきだと私は思います。

長い時間をかけて皆で決めた一人一役の役割は一つかもしれないですね。その責任を果たすのは、最低限のことなのです。それだけを果たしても責任を果たしたとは言えませんね。自分にはほかにどんな役割があるかをしっかりと考えて、目先の楽しさやおもしろさに心を奪われずにその役割に取り組んでください。

三年生の皆さん、あなたたちには特別な役割があります。それは、一、二年生にはない「最上級生」「学校の顔」という役割です。「受験生、卒業生」という避けられない役割もあります。これらの役割を皆さんがどのように受け止めているかを、ぜひとも姿や行動で見せてください。

横綱は勝って当たり前。負けたときに大きなニュースになって世間が騒ぎます。北中二年目の横綱はあなたたちです。北中二年目を託された横綱として、全てにおいて北中をリードして行ってくれることを期待しています。

(七月六日 記)